

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成19年11月8日(2007.11.8)

【公表番号】特表2007-506417(P2007-506417A)

【公表日】平成19年3月22日(2007.3.22)

【年通号数】公開・登録公報2007-011

【出願番号】特願2006-527354(P2006-527354)

【国際特許分類】

<b>C 1 2 N</b>	<b>15/09</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 K</b>	<b>45/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 P</b>	<b>35/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 P</b>	<b>43/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 K</b>	<b>31/7088</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 K</b>	<b>48/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 K</b>	<b>39/395</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 K</b>	<b>39/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 K</b>	<b>35/76</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 K</b>	<b>38/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 K</b>	<b>49/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>C 1 2 N</b>	<b>1/15</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>C 1 2 N</b>	<b>1/19</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>C 1 2 N</b>	<b>1/21</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>C 1 2 N</b>	<b>5/10</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>C 1 2 Q</b>	<b>1/68</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>C 0 7 K</b>	<b>14/705</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>C 0 7 K</b>	<b>16/46</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>G 0 1 N</b>	<b>33/566</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>G 0 1 N</b>	<b>33/574</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>C 1 2 P</b>	<b>21/08</b>	<b>(2006.01)</b>

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	43/00	1 0 5
A 6 1 K	31/7088	
A 6 1 K	48/00	
A 6 1 K	39/395	D
A 6 1 K	39/395	N
A 6 1 K	39/00	Z
A 6 1 K	35/76	
A 6 1 K	39/395	L
A 6 1 K	37/02	
A 6 1 K	49/00	Z
C 1 2 N	1/15	
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 N	1/21	
C 1 2 N	5/00	A
C 1 2 Q	1/68	A
C 0 7 K	14/705	

C 0 7 K 16/46  
G 0 1 N 33/566  
G 0 1 N 33/574 Z  
G 0 1 N 33/574 A  
C 1 2 P 21/08

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月21日(2007.9.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

( I ) 腫瘍関連抗原の発現または活性を阻害する、あるいは ( II ) 腫瘍関連抗原を発現するか、異常に発現する細胞に対して選択的である腫瘍阻害活性を有する、 ( III ) 投与された場合に、 H L A 分子と腫瘍関連抗原またはその部分との複合体の量を選択的に増加させる、剤を含む医薬組成物であって、該腫瘍関連抗原が、

( a ) 配列表の配列番号： 1、 5、 9、 13、 17、 21、 25、 29、 33、 37、 41、 45、 49、 53、 57、 61、 65、 69、 73、 77、 81、 85、 89、 93、 97、 101、 105、 109、 113、 117、 121、 125、 129、 133、 137、 141、 145、 149、 153、 157、 161、 165、 169、 173、 175、 179、 183、 187、 191、 195、 199、 203、 207、 211、 215、 219、 223、 227、 231、 235、 239、 243、 247、 251、 255、 259、 263、 267、 269、 271、 273、 275、 277、 279、 309 からなる群から選択される核酸配列、その部分またはその誘導体を含む核酸、

( b ) ストリンジェントな条件下で、 ( a ) の核酸とハイブリダイズする核酸、

( c ) ( a ) または ( b ) の核酸と縮重する核酸、および

( d ) ( a )、 ( b ) または ( c ) の核酸と相補的である核酸、

からなる群から選択される核酸によってコードされる配列を有する、医薬組成物。

【請求項 2】

( II ) に記載の剤が、細胞死の誘導、細胞増殖の低下、細胞膜への損傷またはサイトカインの分泌を引き起こす、請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 3】

( I ) または ( II ) に記載の剤が、腫瘍関連抗原をコードする核酸と選択的にハイブリダイズするアンチセンス核酸である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

( I ) または ( II ) に記載の剤が腫瘍関連抗原に選択的に結合する抗体である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の医薬組成物であって、

( III ) に記載の剤が、

( i ) 腫瘍関連抗原またはその部分、

( i i ) 腫瘍関連抗原またはその部分をコードする核酸、

( i i i ) 腫瘍関連抗原またはその部分を発現する宿主細胞、および

( i v ) 腫瘍関連抗原またはその部分および H L A 分子との単離複合体、  
からなる群から選択される 1 または複数の成分を含む、医薬組成物。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の医薬組成物であって、

該剤が、各々の場合に異なる腫瘍関連抗原の発現または活性を選択的に阻害し、各々の場合に異なる腫瘍関連抗原を発現する細胞に選択的であるか、あるいは異なる腫瘍関連抗原またはその部分とHLA分子との複合体の量を増加させる2以上の剤を含み、少なくとも1つの該腫瘍関連抗原が、

(a) 配列表の配列番号：1、5、9、13、17、21、25、29、33、37、41、45、49、53、57、61、65、69、73、77、81、85、89、93、97、101、105、109、113、117、121、125、129、133、137、141、145、149、153、157、161、165、169、173、175、179、183、187、191、195、199、203、207、211、215、219、223、227、231、235、239、243、247、251、255、259、263、267、269、271、273、275、277、279、309からなる群から選択される核酸配列、その部分またはその誘導体を含む核酸、  
 (b) ストリンジェントな条件下で、(a)の核酸とハイブリダイズする核酸、  
 (c) (a)または(b)の核酸と縮重する核酸、および  
 (d) (a)、(b)または(c)の核酸と相補的である核酸、  
 からなる群から選択される核酸によってコードされる配列を有する、医薬組成物。

【請求項7】

(i) 腫瘍関連抗原またはその部分、  
 (ii) 腫瘍関連抗原またはその部分をコードする核酸、  
 (iii) 腫瘍関連抗原またはその部分に結合する抗体、  
 (iv) 腫瘍関連抗原をコードする核酸と特異的にハイブリダイズするアンチセンス核酸、  
 (v) 腫瘍関連抗原またはその部分を発現する宿主細胞、および  
 (vi) 腫瘍関連抗原またはその部分とHLA分子との間の単離複合体、  
 からなる群から選択される1または複数の成分を含み、  
 該腫瘍関連抗原が、

(a) 配列表の配列番号：1、5、9、13、17、21、25、29、33、37、41、45、49、53、57、61、65、69、73、77、81、85、89、93、97、101、105、109、113、117、121、125、129、133、137、141、145、149、153、157、161、165、169、173、175、179、183、187、191、195、199、203、207、211、215、219、223、227、231、235、239、243、247、251、255、259、263、267、269、271、273、275、277、279、309からなる群から選択される核酸配列、その部分またはその誘導体を含む核酸  
 (b) ストリンジェントな条件下で、(a)の核酸とハイブリダイズする核酸、  
 (c) (a)または(b)の核酸と縮重する核酸、および  
 (d) (a)、(b)または(c)の核酸と相補的である核酸、  
 からなる群から選択される核酸によってコードされる配列を有する、医薬組成物。

【請求項8】

(ii)の核酸が、発現ベクター中に存在する、請求項5または7いずれかに記載の医薬組成物。

【請求項9】

宿主細胞が腫瘍関連抗原またはその部分を分泌する、請求項5または7いずれかに記載の医薬組成物。

【請求項10】

宿主細胞が、腫瘍関連抗原またはその部分に結合するHLA分子をさらに発現する、請求項5または7いずれかに記載の医薬組成物。

【請求項11】

宿主細胞が、HLA分子および/または腫瘍関連抗原またはその部分を組換え方法において発現する、請求項10に記載の医薬組成物。

## 【請求項 1 2】

宿主細胞が、H L A 分子を内因的に発現する、請求項 1 0 に記載の医薬組成物。

## 【請求項 1 3】

宿主細胞が、抗原提示細胞である、請求項 5、7、1 0 または 1 2 のいずれかに記載の医薬組成物。

## 【請求項 1 4】

抗体が、モノクローナル抗体、キメラ抗体、ヒト化抗体または抗体のフラグメントである、請求項 4 または 7 のいずれかに記載の医薬組成物。

## 【請求項 1 5】

抗体が、治療薬または診断薬に結合している、請求項 4 または 7 のいずれかに記載の医薬組成物。

## 【請求項 1 6】

医薬的に許容し得る担体および / またはアジュバンドをさらに含む、請求項 1 - 1 5 のいずれかに記載の医薬組成物。

## 【請求項 1 7】

疾病および / または癌ワクチンの処置に使用され得る、請求項 1 - 1 6 のいずれかに記載の医薬組成物。

## 【請求項 1 8】

癌が、結腸癌、直腸癌、腎臓癌、胸部癌、前立腺癌、子宮癌、卵巣癌、子宮内膜癌、食道癌、血液癌、肝臓癌、脾臓癌、皮膚癌、脳腫瘍、または肺癌、リンパ腫、または神経芽細胞腫、肺腫瘍、胸部腫瘍、前立腺腫瘍、結腸腫瘍、腎細胞癌腫、頸部癌腫、結腸癌腫、または乳房癌腫 (mammary carcinoma) または前記癌タイプまたは腫瘍の転移である、請求項 1 7 に記載の医薬組成物。

## 【請求項 1 9】

該腫瘍関連抗原が、配列表の配列番号：2、6、10、14、18、22、26、30、34、38、42、46、50、54、58、62、66、70、74、78、82、86、90、94、98、102、106、110、114、118、122、126、130、134、138、142、146、150、154、158、162、166、170、174、176、180、184、188、192、196、200、204、208、212、216、220、224、228、232、236、240、244、248、252、256、260、264、268、270、272、274、276、278、280 から 308、310 からなる群から選択されるアミノ酸配列、その部分またはその誘導体を含む、請求項 1 - 1 8 のいずれかに記載の医薬組成物。

## 【請求項 2 0】

以下の検出を含む腫瘍関連抗原の発現または異常発現によって特徴付けられる疾病を診断する方法：

- ( i ) 腫瘍関連抗原またはその部分をコードする核酸の検出、および / または
- ( i i ) 腫瘍関連抗原またはその部分の検出、および / または
- ( i i i ) 腫瘍関連抗原またはその部分に対する抗体の検出、および / または
- ( i v ) 患者から単離された生物学的サンプル中の、腫瘍関連抗原またはその部分に特異的である細胞毒性またはヘルパー T リンパ球の検出、

ここで、該腫瘍関連抗原は以下の核酸からなる群から選択される核酸によってコードされる配列を有する：

- ( a ) 配列表の配列番号：1、5、9、13、17、21、25、29、33、37、41、45、49、53、57、61、65、69、73、77、81、85、89、93、97、101、105、109、113、117、121、125、129、133、137、141、145、149、153、157、161、165、169、173、175、179、183、187、191、195、199、203、207、211、215、219、223、227、231、235、239、243、247、251、255、259、263、267、269、271、273、275、277、279、

309からなる群から選択される核酸配列、その部分またはその誘導体を含む核酸、  
(b) ストリンジェントな条件下で、(a)の核酸とハイブリダイズする核酸、  
(c) (a)または(b)の核酸と縮重する核酸、および  
(d) (a)、(b)または(c)の核酸と相補的である核酸。

【請求項21】

検出が、

(i) 生物学的サンプルと、腫瘍関連抗原をコードする核酸またはその部分、腫瘍関連抗原またはその部分、抗体あるいは細胞毒性またはヘルパーTリンパ球に特異的に結合する剤とを接触させること、および

(ii) 剤と、核酸またはその部分、腫瘍関連抗原またはその部分、抗体または細胞毒性またはヘルパーTリンパ球との複合体の形成を検出すること、  
を含む、請求項20に記載の方法。

【請求項22】

核酸またはその部分が、該核酸またはその部分に特異的にハイブリダイズするポリヌクレオチドプローブを用いて検出される、請求項20または21に記載の方法。

【請求項23】

腫瘍関連抗原またはその部分が、腫瘍関連抗原またはその部分に特異的に結合する抗体を用いて検出される、請求項20または21に記載の方法。

【請求項24】

抗体が、該抗体に特異的に結合するタンパク質またはペプチドを用いて検出される、請求項20または21に記載の方法。

【請求項25】

腫瘍関連抗原の発現または異常発現によって特徴付けられる疾病の、退行、経過または発病を判定するための方法であって、

ここで、該疾病に罹患しているか、または疾病に罹患していると疑われる患者からのサンプルを、

(i) 腫瘍関連抗原またはその部分をコードする核酸の量、

(ii) 腫瘍関連抗原またはその部分の量、

(iii) 腫瘍関連抗原またはその部分に結合する抗体の量、および

(iv) 腫瘍関連抗原またはその部分とMHC分子との複合体に特異的である細胞溶解性またはサイトカイン放出性T細胞の量、

からなる群から選択される1または複数のパラメーターについて、モニタリングすることを含み、

該腫瘍関連抗原が、

(a) 配列表の配列番号：1、5、9、13、17、21、25、29、33、37、41、45、49、53、57、61、65、69、73、77、81、85、89、93、97、101、105、109、113、117、121、125、129、133、137、141、145、149、153、157、161、165、169、173、175、179、183、187、191、195、199、203、207、211、215、219、223、227、231、235、239、243、247、251、255、259、263、267、269、271、273、275、277、279、309からなる群から選択される核酸配列、その部分またはその誘導体を含む核酸、

(b) ストリンジェントな条件下で、(a)の核酸とハイブリダイズする核酸、

(c) (a)または(b)の核酸と縮重する核酸、および

(d) (a)、(b)または(c)の核酸と相補的である核酸、

からなる群から選択される核酸によってコードされる配列を有する、方法。

【請求項26】

核酸またはその部分の量が、該核酸またはその部分に特異的にハイブリダイズするポリヌクレオチドプローブを用いてモニターされる、請求項25に記載の方法。

【請求項27】

腫瘍関連抗原またはその部分の量が、該腫瘍関連抗原またはその部分に特異的に結合する抗体を用いてモニターされる、請求項 25 に記載の方法。

【請求項 28】

抗体の量が、抗体に特異的に結合するタンパク質またはペプチドを用いてモニターされる、請求項 25 に記載の方法。

【請求項 29】

ポリヌクレオチドプローブ、抗体、タンパク質またはペプチドが、検出し得る方法で標識される、請求項 22-24 および 26-28 のいずれかに記載の方法。

【請求項 30】

腫瘍関連抗原の発現または異常発現によって特徴づけられる疾病を処置、診断またはモニターする方法であって、ここで該腫瘍関連抗原またはその部分に結合し、治療薬または診断薬と結合した抗体を投与することを含み、  
該腫瘍関連抗原が、

- (a) 配列表の配列番号：1、5、9、13、17、21、25、29、33、37、41、45、49、53、57、61、65、69、73、77、81、85、89、93、97、101、105、109、113、117、121、125、129、133、137、141、145、149、153、157、161、165、169、173、175、179、183、187、191、195、199、203、207、211、215、219、223、227、231、235、239、243、247、251、255、259、263、267、269、271、273、275、277、279、309 からなる群から選択される核酸配列、その部分またはその誘導体を含む核酸、  
(b) ストリンジェントな条件下で、(a) の核酸とハイブリダイズする核酸、  
(c) (a) または (b) の核酸と縮重する核酸、および  
(d) (a)、(b) または (c) の核酸と相補的である核酸、  
からなる群から選択される核酸によってコードされる配列を有する、方法。

【請求項 31】

抗体がモノクローナル抗体、キメラ抗体、ヒト化抗体または抗体のフラグメントである、請求項 23、27 または 30 いずれかに記載の方法。

【請求項 32】

疾病が癌である、請求項 20-31 いずれかに記載の方法。

【請求項 33】

腫瘍関連抗原が、配列表の配列番号：2、6、10、14、18、22、26、30、34、38、42、46、50、54、58、62、66、70、74、78、82、86、90、94、98、102、106、110、114、118、122、126、130、134、138、142、146、150、154、158、162、166、170、174、176、180、184、188、192、196、200、204、208、212、216、220、224、228、232、236、240、244、248、252、256、260、264、268、270、272、274、276、278、280 から 308、310 からなる群から選択されるアミノ酸配列、その部分またはその誘導体を含む、請求項 20-32 のいずれかに記載の方法。

【請求項 34】

- (a) 配列表の配列番号：1、5、9、13、17、21、25、29、33、37、41、45、49、53、57、61、65、69、73、77、81、85、89、93、97、101、105、109、113、117、121、125、129、133、137、141、145、149、153、157、161、165、169、173、175、179、183、187、191、195、199、203、207、211、215、219、223、227、231、235、239、243、247、251、255、259、263、267、269、271、273、275、277、279、309 からなる群から選択される核酸配列、その部分またはその誘導体を含む核酸、  
(b) ストリンジェントな条件下で、(a) の核酸とハイブリダイズする核酸、

(c)(a)または(b)の核酸と縮重する核酸、および  
(d)(a)、(b)または(c)の核酸と相補的である核酸、  
からなる群から選択される核酸。

【請求項35】

配列表の配列番号：2、6、10、14、18、22、26、30、34、38、42、  
46、50、54、58、62、66、70、74、78、82、86、90、94、9  
8、102、106、110、114、118、122、126、130、134、13  
8、142、146、150、154、158、162、166、170、174、17  
6、180、184、188、192、196、200、204、208、212、21  
6、220、224、228、232、236、240、244、248、252、25  
6、260、264、268、270、272、274、276、278、280から3  
08、310からなる群から選択されるアミノ酸配列、その部分またはその誘導体を含む  
タンパク質またはポリペプチドをコードする核酸。

【請求項36】

請求項34または35に記載の核酸を含む、組換えDNAまたはRNA分子。

【請求項37】

請求項34または35に記載の核酸または請求項36に記載の組換えDNA分子を含む、  
宿主細胞。

【請求項38】

請求項34に記載の核酸によってコードされるタンパク質またはポリペプチド。

【請求項39】

配列表の配列番号：2、6、10、14、18、22、26、30、34、38、42、  
46、50、54、58、62、66、70、74、78、82、86、90、94、9  
8、102、106、110、114、118、122、126、130、134、13  
8、142、146、150、154、158、162、166、170、174、17  
6、180、184、188、192、196、200、204、208、212、21  
6、220、224、228、232、236、240、244、248、252、25  
6、260、264、268、270、272、274、276、278、280から3  
08、310からなる群から選択されるアミノ酸配列、その部分またはその誘導体配列を  
含む、タンパク質またはポリペプチド。

【請求項40】

タンパク質またはポリペプチドまたはその一部に特異的に結合する剤であって、該タン  
パク質またはポリペプチドが、

(a)配列表の配列番号：1、5、9、13、17、21、25、29、33、37、4  
1、45、49、53、57、61、65、69、73、77、81、85、89、93  
、97、101、105、109、113、117、121、125、129、133、  
137、141、145、149、153、157、161、165、169、173、  
175、179、183、187、191、195、199、203、207、211、  
215、219、223、227、231、235、239、243、247、251、  
255、259、263、267、269、271、273、275、277、279、  
309、からなる群から選択される核酸配列、その部分またはその誘導体を含む核酸、  
(b)ストリンジェントな条件下で、(a)の核酸とハイブリダイズする核酸、  
(c)(a)または(b)の核酸と縮重する核酸、および  
(d)(a)、(b)または(c)の核酸と相補的である核酸、  
からなる群から選択される核酸によってコードされる、剤。

【請求項41】

タンパク質またはポリペプチドが、配列表の配列番号：2、6、10、14、18、22  
、26、30、34、38、42、46、50、54、58、62、66、70、74、  
78、82、86、90、94、98、102、106、110、114、118、12  
2、126、130、134、138、142、146、150、154、158、16

2、166、170、174、176、180、184、188、192、196、200、204、208、212、216、220、224、228、232、236、240、244、248、252、256、260、264、268、270、272、274、276、278、280から308、310からなる群から選択されるアミノ酸配列、その部分またはその誘導体配列を含む、請求項40に記載の剤。

【請求項42】

抗体である、請求項40または41に記載の剤。

【請求項43】

抗体が、モノクローナル、キメラまたはヒト化抗体または抗体のフラグメントである、請求項42に記載の剤。

【請求項44】

以下の(i)および(ii)の複合体に選択的に結合する抗体：

(i) タンパク質またはポリペプチドまたはその部分、

(ii) 該タンパク質またはポリペプチドまたはその部分が結合するMHC分子、

ここで該抗体は(i)または(ii)の単独には結合せず、該タンパク質またはポリペプチドは下記核酸からなる群から選択される核酸によってコードされる：

(a) 配列表の配列番号：1、5、9、13、17、21、25、29、33、37、41、45、49、53、57、61、65、69、73、77、81、85、89、93、97、101、105、109、113、117、121、125、129、133、137、141、145、149、153、157、161、165、169、173、175、179、183、187、191、195、199、203、207、211、215、219、223、227、231、235、239、243、247、251、255、259、263、267、269、271、273、275、277、279、309からなる群から選択される核酸配列、その部分またはその誘導体を含む核酸、

(b) ストリンジェントな条件下で、(a)の核酸とハイブリダイズする核酸、

(c) (a)または(b)の核酸と縮重する核酸、および、

(d) (a)、(b)または(c)の核酸と相補的である核酸。

【請求項45】

タンパク質またはポリペプチドが、配列表の配列番号：2、6、10、14、18、22、26、30、34、38、42、46、50、54、58、62、66、70、74、78、82、86、90、94、98、102、106、110、114、118、122、126、130、134、138、142、146、150、154、158、162、166、170、174、176、180、184、188、192、196、200、204、208、212、216、220、224、228、232、236、240、244、248、252、256、260、264、268、270、272、274、276、278、280から308、310からなる群から選択されるアミノ酸配列、その部分またはその誘導体配列を含む、請求項44記載の抗体。

【請求項46】

モノクローナル、キメラまたはヒト化抗体または抗体フラグメントである、請求項44または45に記載の抗体。

【請求項47】

請求項40-43のいずれかに記載の剤、または請求項44-46いずれかに記載の抗体と治療薬または診断薬との結合体。

【請求項48】

治療薬または診断薬が毒素である、請求項47記載の結合体。

【請求項49】

以下の検出のための剤を含む腫瘍関連抗原の発現または異常発現を検出するためのキット：

(i) 腫瘍関連抗原またはその部分をコードする核酸、

(ii) 腫瘍関連抗原またはその部分、



( i i i ) 腫瘍関連抗原またはその部分に結合する抗体、および/または、  
( i v ) 腫瘍関連抗原またはその部分と M H C 分子との複合体に特異的な T 細胞、  
ここで該腫瘍関連抗原は、以下の核酸からなる群から選択される核酸によってコードされる配列を有する：

( a ) 配列表の配列番号： 1、5、9、13、17、21、25、29、33、37、41、45、49、53、57、61、65、69、73、77、81、85、89、93、97、101、105、109、113、117、121、125、129、133、137、141、145、149、153、157、161、165、169、173、175、179、183、187、191、195、199、203、207、211、215、219、223、227、231、235、239、243、247、251、255、259、263、267、269、271、273、275、277、279、309 からなる群から選択される核酸配列、その部分またはその誘導体を含む核酸、  
( b ) ストリンジェントな条件下で、( a ) の核酸とハイブリダイズする核酸、  
( c ) ( a ) または ( b ) の核酸と縮重する核酸、および  
( d ) ( a )、( b ) または ( c ) の核酸と相補的である核酸。

【請求項 50】

腫瘍関連抗原またはその部分をコードする核酸の検出のための剤が、該核酸の選択的増幅のための核酸分子である、請求項 49 記載のキット。